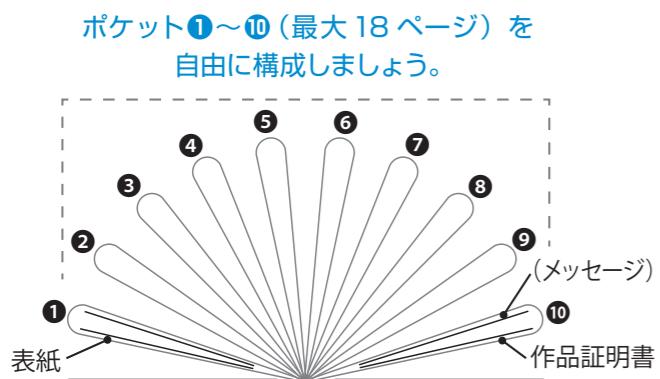


ポートフォリオの作り方

- ① A4 サイズのクリアファイルを買う。高価なものは必要ありませんが、あなたの作品が栄えるものを用意してください。市販のものでなく、あなたのオリジナルのファイルを作っても良いです。必ず表紙に在学年もしくは卒業高校名と氏名を入れます。
- ②自分で制作した作品選び、ページの順番や構成を考える。
- ③作品の写真を撮る、作品をスキャンするなどの手法でデータ化する。もちろん A4 に収まるなら作品を直に使用しても構いません。ただし、作品は返却されないので注意してください。デジタルカメラを使用する場合は、日中の薄曇りの日に自然光で撮影すると良い写真が撮れます。
- ④②の構成に沿って、そのデータをプリントして A4 サイズに収まるように切り貼りでレイアウトする、またはパソコン上でレイアウトしてプリントするなど、あなたのやりやすい手法で美しく制作してください。作品には題（タイトル）と作品説明（キャプション）を美しくレイアウトして記入してください。
- ⑤最終ポケットにはポートフォリオの美術系作品がすべて自身の作品であることを明記・署名した作品証明書（書式自由）を入れてください。またメッセージを入れてあなたの思いを文章でアピールしても良いでしょう。

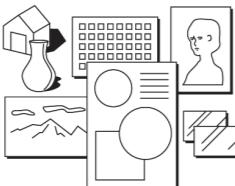


*ポートフォリオが出願用封筒に入らない場合は、各自封筒を用意の上、出願用封筒の宛名部分を切り取り貼付するなどして出願してください。提出書類の返却はいたしません。(クリアファイルの右上に氏名を明記すること)

Q&A

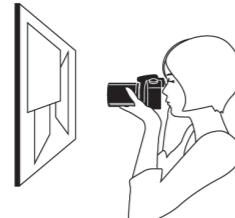
総合型選抜の実技について

Q 実技試験のためにどのような対策をしておけば良いですか?



A 日頃から様々な物に興味を持ち、観察とスケッチの練習をお勧め致します。

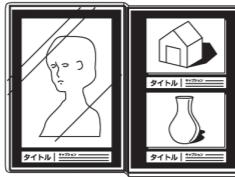
Q 絵が苦手なのですが、実技試験を受けても大丈夫でしょうか?



Aもちろんデッサン力は大切ですが、実技試験では、デッサン力だけでなく、発想力や文章力も評価対象になります。

面接について

Q 面接ではどのようなことを聞かれますか?



A面接はあなた自身について、今までの事から、これからどうなりたいなどを素直に教えていただきたいと思います。

公募制推薦・指定校推薦の美術系作品について

Q 美術の授業が無く、絵や立体作品が無いのですがどうすれば良いですか?

A今からご自身で作品を制作し、ポートフォリオにまとめて構いません。

Q 学校以外で制作した作品は、ポートフォリオに入れても良いのでしょうか?

Aもちろんご自身で制作した作品であれば問題ありません。

共立女子大学 建築・デザイン学部

実技・ポートフォリオ参考作品

ポートフォリオの作り方

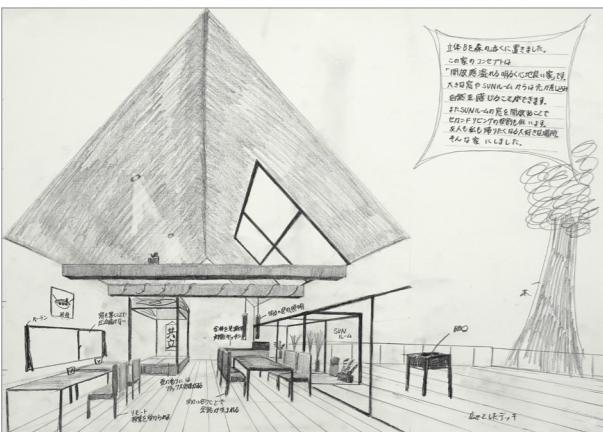
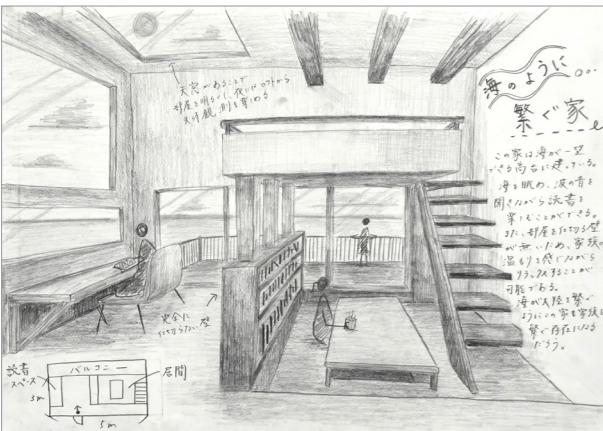
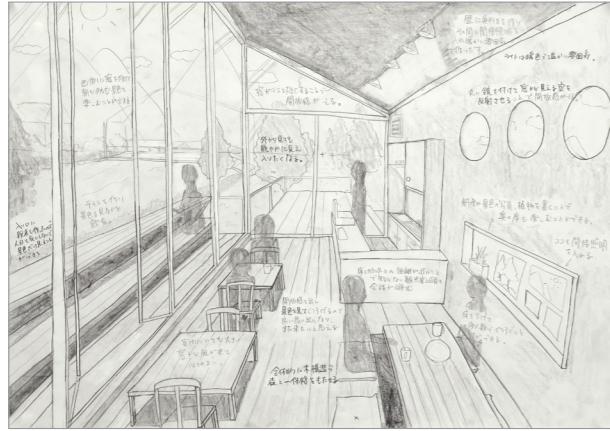


*入試・オープンキャンパスの詳細はホームページをご覧ください。

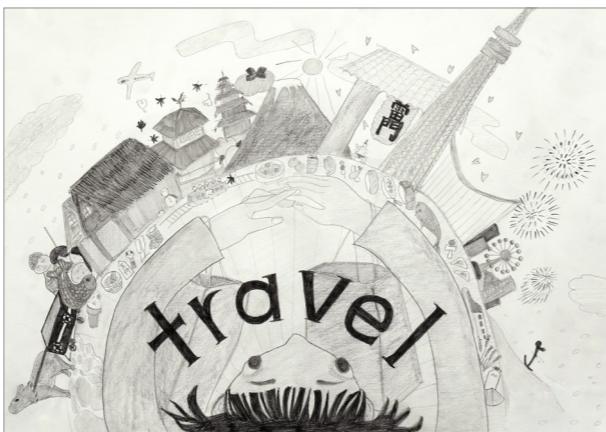
総合型選抜（実技・面接方式）

建築コースとデザインコースの総合型選抜（実技・面接方式）で入学した学生の実技作品です。

建築コース実技作品

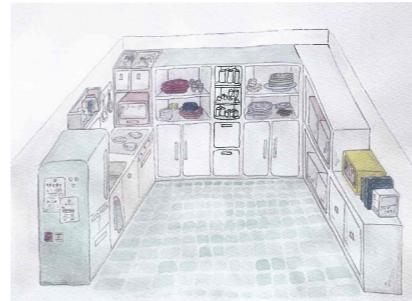


デザインコース実技作品



ポートフォリオ（美術系作品の例）

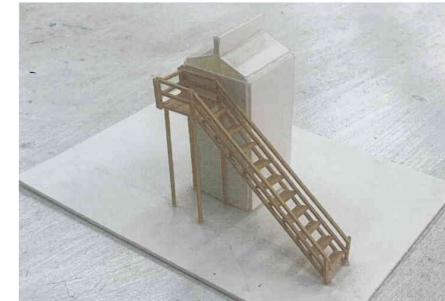
総合型選抜・公募制推薦入試・指定校制推薦・一般選抜 3月日程で、求められるポートフォリオの美術系作品の例です。



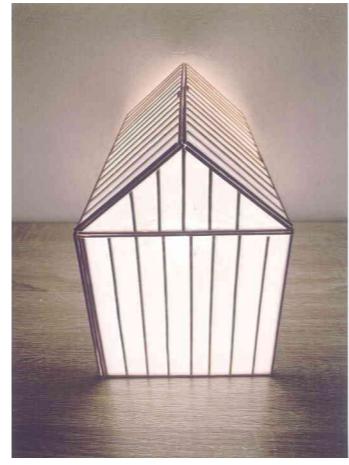
着彩イラストレーション



かぎ網ケース



スチレンボード立体



竹串と和紙の照明



着彩スケッチ



レジンキーホルダー



生活用品を卓上に置いた静物デッサン（参考A）



自分の手のデッサン（参考B）



デジタルイラストレーション



風景の写生（参考C）



風景の写生（参考C）



ポートフォリオの内容について

ポートフォリオは、A4 サイズのクリアファイル（10 ポケット）に下記の内容をまとめてください。

◎ 総合型選抜・一般選抜 3月日程 : 自己アピール・美術系の作品・ボランティア等の活動・学校活動の記録などについて、10 ページ以上ポートフォリオとしてまとめる。

: 美術系の作品のみ。以下の A～C の 3 種類の作品を 1 つずつ計 3 作品を必須とし、それらを含む美術系作品を 10 作品以上ポートフォリオとしてまとめる。

A 身の回りにある生活用品 2～3 個を卓上に置いた静物デッサン（鉛筆画）

B 任意のポーズをした自分の手のデッサン（鉛筆画）

C 風景の写生（鉛筆画）※建築コースは建築物を含むこと

総合型選抜（実技・面接方式）評価基準

総合型選抜（実技・面接方式）は、創造力、発想力、思考力、適性などを探るための入試です。
描写力などの技術のみを問うものではなく、それに至る考え方やアイデアも評価の対象とします。

※作品に関しては、共通テスト併用（実技）も同じ評価基準です。